

証券コード 2331

新商品

ALSOK ホームセキュリティ^{フルプロ}α



第44期中間報告書

2008年4月1日～2008年9月30日

ALSOK

総合警備保障株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、社会環境の面では、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融危機が実態経済に深刻な影響を及ぼしており、個人消費の鈍化も重なり、国内景気は後退局面へ推移しつつあります。

警備業界においては、体感治安の悪化から国民の安全に対する意識は向上し、企業活動上でも情報漏えい対策の推進など、多様なセキュリティサービスの提供が求められましたが、企業の景況感、消費者マインドの悪化などから厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社グループはセキュリティ事業分野を中心に、営業体制の見直し、地域営業戦略の強化、間接販売チャネルの拡大を図ることで販売の強化に取り組み、また、情報セキュリティへの取り組みなどで多様化する社会のニーズに応え、事業の拡大に努めてまいりました。

機械警備業務につきましては、売却及び工事の売上の落ち込みにより、前期並みの売上に留まりましたが、常駐警備業務につきましては、洞爺湖サミットにおける大規模警備の受注やPFI関連事業等が売上に貢献しました。警備輸送業務につきましては、金融機関のアウトソーシングの拡大により資金管理業務・現金輸送業務の受注が伸張し、一般法人向けの「入金機オンラインシステム」も堅調に推移しました。また、その他事業においては、AED（自動体外式除細動器）や住宅用火災警報器の販売が順調に拡大しました。情報通信関連では、多機能型

ATM「MMK」の受注が堅調に推移しました。

これら営業活動の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、142,195百万円(前年同期比1.7%増)となりました。また、利益面につきましては、営業体制の充実、警備運用品質の更なる向上および営業・技術要員拡充等による人件費等の増加により、営業利益は5,999百万円(前年同期比32.1%減)、経常利益は6,850百万円(前年同期比28.9%減)、四半期純利益は2,990百万円(前年同期比36.2%減)となりました。

今後とも、当社グループは、創業以来の経営方針である「立派な警備の提供」を堅持しつつ、日々変化するお客様の安心・安全に対するニーズを的確に捉えた商品・サービスの提供を通して業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2008年12月



代表取締役社長

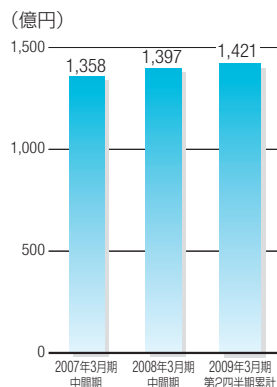
村井 温

財務ハイライト

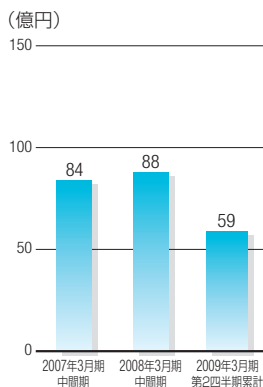
●主要な経営指標等の推移（連結）

	2009年3月期 第2四半期累計	前年同期比(%)	2008年3月期 中間期	2007年3月期 中間期
売上高(百万円)	142,195	1.7	139,781	135,833
営業利益(百万円)	5,999	△32.1	8,840	8,420
経常利益(百万円)	6,850	△28.9	9,630	9,222
四半期(中間)純利益(百万円)	2,990	△36.2	4,683	5,029
純資産(百万円)	155,582	0.5	154,780	149,244
総資産(百万円)	281,643	0.6	280,044	277,749
1株当たり純資産(円)	1,372.48	1.7	1,349.03	1,306.34
四半期(中間)1株当たり純利益(円)	29.57	△35.6	45.94	49.86
自己資本比率(%)	49.0	△0.1ポイント	49.1	47.7
1株当たり中間配当金(円)	10.00		10.00	8.5

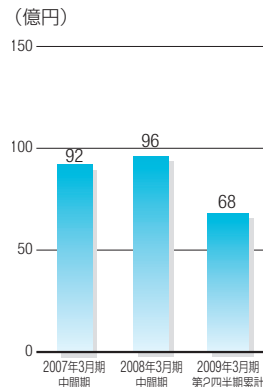
売上高



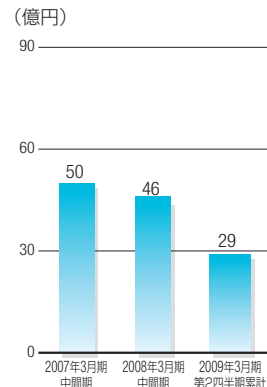
営業利益



経常利益

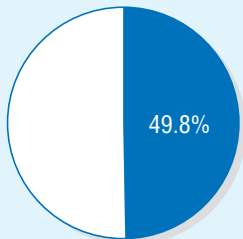


四半期(中間)純利益

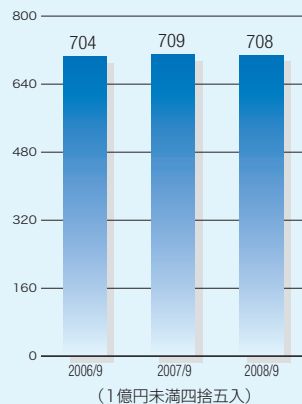


部門別の状況

機械警備業務



◆ 売上高(億円)



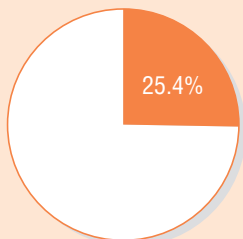
中間期(第2四半期累計)の概況

法人向けでは、景気動向の悪化で新規受注の伸び悩みや解約の増加、売却および工事の売上の落ち込みによる影響を受けました。

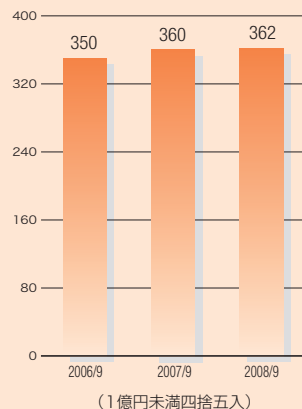
個人向けでは、テレビスポットCM、新聞広告の広告宣伝強化だけでなく、ハウスメーカーとの業務提携強化を図りました。

その結果、前年同期比0.2%減の70,769百万円となり、総売上高に占める割合は49.8%となりました。

常駐警備業務



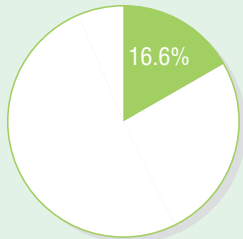
◆ 売上高(億円)



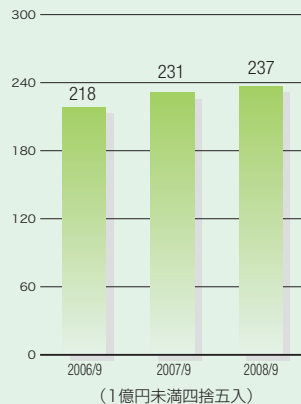
中間期(第2四半期累計)の概況

洞爺湖サミットにおける大規模警備の受注やPFI関連事業等が売上拡大に貢献し、前年同期比0.6%増の36,153百万円となり、総売上高に占める割合は25.4%となりました。

警備輸送業務



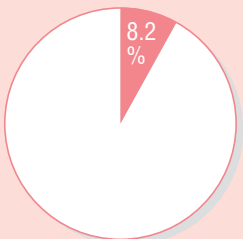
◆ 売上高(億円)



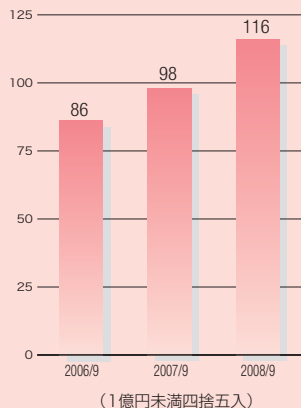
中間期(第2四半期累計)の概況

金融機関のアウトソーシングの拡大により資金管理業務・現金輸送業務の受注が伸張、一般法人向けの「入金機オンラインシステム」も堅調に推移し、前年同期比2.2%増の23,664百万円となり、総売上高に占める割合は16.6%となりました。

その他の業務



◆ 売上高(億円)



中間期(第2四半期累計)の概況

AED(自動体外式除細動器)や住宅用火災警報器の販売が順調に拡大しました。情報通信関連では、多機能型ATM「MMK」の受注が堅調に推移し、前年同期比18.5%増の11,608百万円となり、総売上高に占める割合は8.2%となりました。

財務諸表

連結貸借対照表

区分	第44期第2四半期末 2008/9/30	第43期中間期末 2007/9/30	第43期末 2008/3/31
(資産の部)			
流動資産	159,251	152,160	172,212
現金及び預金	50,120	54,381	57,375
警備輸送業務用現金	35,106	41,425	30,839
受取手形及び売掛金	20,813	21,607	22,460
有価証券	1,417	1,412	1,265
貯蔵品	4,380	4,316	4,452
立替金	39,411	20,467	49,776
その他	8,251	8,732	6,272
貸倒引当金	△ 250	△ 182	△ 229
固定資産	122,391	127,883	125,183
有形固定資産	56,455	58,908	57,638
無形固定資産	5,281	5,209	5,528
のれん	92	202	147
その他	5,188	5,005	5,380
投資その他の資産	60,654	63,765	62,016
投資有価証券	24,952	31,576	27,354
その他	38,073	34,471	37,031
貸倒引当金	△ 2,371	△ 2,285	△ 2,369
資産合計	281,643	280,044	297,396

(単位：百万円)

区分	第44期第2四半期末 2008/9/30	第43期中間期末 2007/9/30	第43期末 2008/3/31
(負債の部)			
流動負債	83,461	76,815	96,993
支払手形及び買掛金	8,073	8,109	9,551
短期借入金	49,685	38,872	60,766
未払法人税等	2,089	5,585	1,572
引当金	1,125	1,027	992
その他	22,486	23,217	24,110
固定負債	42,599	48,448	45,498
社債	5,500	7,700	6,600
長期借入金	3,007	6,074	4,419
退職給付引当金	28,199	28,922	28,670
役員退職慰労引当金	1,598	1,487	1,575
負ののれん	81	—	—
その他	4,213	4,263	4,233
負債合計	126,060	125,263	142,491
(純資産の部)			
株主資本	141,515	139,494	140,592
資本金	18,675	18,644	18,674
資本剰余金	32,117	32,087	32,117
利益剰余金	92,696	88,770	90,720
自己株式	△ 1,973	△ 7	△ 919
評価・換算差額等	△ 3,533	△ 1,904	△ 3,087
その他有価証券評価差額金	1,864	3,490	2,310
土地再評価差額金	△ 5,395	△ 5,395	△ 5,395
為替換算調整勘定	△ 2	—	△ 2
少数株主持分	17,599	17,190	17,399
純資産合計	155,582	154,780	154,904
負債純資産合計	281,643	280,044	297,396

連結損益計算書

(単位：百万円)

区分	第44期第2四半期累計	第43期中間	第43期
	2008/4/1～ 2008/9/30	2007/4/1～ 2007/9/30	2007/4/1～ 2008/3/31
売上高	142,195	139,781	284,996
売上原価	107,071	101,803	212,287
売上総利益	35,124	37,978	72,709
販売費及び一般管理費	29,125	29,138	58,913
営業利益	5,999	8,840	13,795
営業外収益	1,883	1,914	3,347
受取利息	124	221	395
受取配当金	500	551	667
持分法による投資利益	122	145	329
その他	1,135	995	1,955
営業外費用	1,031	1,123	2,500
支払利息	485	488	988
その他	546	635	1,511
経常利益	6,850	9,630	14,642
特別利益	3	337	752
投資有価証券売却益	3	49	464
受取移転補償金	—	287	287
特別損失	697	235	410
投資有価証券評価損	673	102	231
その他	24	133	179
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,156	9,732	14,983
法人税等	2,743	4,654	6,586
少数株主利益	422	393	744
四半期(当期)純利益	2,990	4,683	7,653

連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位：百万円)

区分	第44期第2四半期累計	第43期中間	第43期
	2008/4/1～ 2008/9/30	2007/4/1～ 2007/9/30	2007/4/1～ 2008/3/31
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,276	4,002	14,986
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,218	△ 4,606	△ 8,283
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,460	△ 6,918	△ 9,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	—	△ 4
現金及び現金同等物の減少額	△ 7,403	△ 7,521	△ 2,800
現金及び現金同等物の期首残高	49,790	52,591	52,591
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	162	—	—
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	42,549	45,069	49,790

「安心・便利」な機能を強化した新型ホームセキュリティ

「ALSOKホームセキュリティα(アルファ)」を販売開始

依然として改善されない体感治安への不安を取り除き、一人でも多くの方に安心をお届けしたい。そんな思いからALSOKは、あくまでも使い勝手にこだわり、納得してご購入いただけるような工夫をするべきと考えております。

そのため、『月々4,000円台からのしっかりホームセキュリティ』でご好評いただいております「ALSOKホームセキュリティ7(セブン)」を全面リニューアルし、「導入しやすさ」をコンセプトに、お客様視点で発想した「安心・便利」な機能を強化した新型ホームセキュリティ「ALSOKホームセキュリティα(アルファ)」を11月1日より販売予約、12月1日よりサービスを開始しました。

新CM紹介

新CMは、ALSOK所属のオリンピックメダリスト5名が出演し、新発売の「ALSOKホームセキュリティα」を紹介합니다。出演者のイニシャルを演出の軸として、ALSOKホームセキュリティαのセールスポイントである「ネット de ALSOK」、「戸締り確認機能」、「ゼロスタートプラン」を簡潔に伝えるストーリーです。



「ALSOKホームセキュリティα」の特長

①インターネット警備サービスの標準装備

- 警備通信回線にブロードバンド回線の利用が可能。
- 独自の暗号化通信で安全・確実な通信機能を本体に内蔵、通信費0円。

②導入しやすい納得価格のプラン

- 従来の契約プランの他に、初期費用0円の「ゼロスタートプラン」を用意。

③戸締り確認機能の追加

- 施錠されていない状態が一定時間経過した場合、警告音(メッセージ)でお知らせ。

④警備モードの充実

- 選択が可能な「警備モード」を4種類用意。外出時のALSOKへ通報モード、セルフモード、在宅時のALSOKへ通報モード、セルフモードとシーンに応じて選択自由。

⑤サービスの充実

- 従来の3つの監視サービス「防犯」「非常」「火災」に加え、「ガス漏れ」「救急」「ライフリズム」を追加、利便性を強化。



「ALSOKスポーツ活動 (北京オリンピックを終えて)」



オリンピックでALSOK旋風

先の北京オリンピックで、当社グループから8名の選手が出場しました。その結果、女子レスリングで吉田沙保里選手と伊調馨選手が金メダル、伊調千春選手が銀メダル、男子レスリングでは松永共広選手が銀メダル、柔道で塚田真希選手が銀メダルを獲得しました。

これらの活躍に関連して11月13日(木)、「JOC感謝の集い」の場において竹田恒和日本オリンピック委員会会長から、当社に対して「トップアスリートサポート賞最優秀団体賞」が贈られました。これはトリノオリンピックから北京オリンピックの2年間の中で国際競技力の向上等、我が国の選手強化の基盤支えに最も尽力した団体に与えられる賞であり、名誉なことでもあります。

当社所属の選手が、期待どおりの活躍を見せてくれたことで、本社で行われたテレビ応援会や帰国後の報告会の様子が、社名とともに連日メディアに大きく報じられました。警備員の質を高めていくために必要であった当社のスポーツ活動は、今では広報活動に欠かせないものとなっております。

株主の皆様方をはじめ、国民の皆様方の熱い声援に大変感謝いたします。そして4年後の「ロンドン」では、再び所属選手が活躍できますよう、これからもどうかご声援のほど、よろしくお願い申し上げます。



<金メダリスト>

レスリング 女子55kg級 吉田沙保里
レスリング 女子63kg級 伊調 馨

<銀メダリスト>

柔道 女子78kg超級 塚田真希
レスリング 女子48kg級 伊調千春
レスリング 男子フリースタイル55kg級 松永共広

<その他出場選手>

レスリング 男子グレコローマン60kg級 笹本 睦
柔道 女子78kg級 中澤 さえ
ウエイトリフティング 男子56kg級 山田政晴
(群馬綜合ガードシステム)

TOPICS

新
商品

個人向け通報・駆けつけサービス 「まもるっく」10月7日発売

GPS搭載の携帯電話を利用して、「ALSOKへの通報」と「ご依頼によるALSOKの駆けつけ」に加え、「防犯情報も配信」するサービス『まもるっく』が10月7日に発売されました。

お申込みなどの各種お手続きも携帯電話からでき、書類の提出など煩わしい作業もありません。

初期費用は無料、月々のお支払は262円(税込)と安価で提供します。

①通報連絡

ワンプッシュでALSOKへ通報。
ご指定先に電話で連絡します。

②駆けつけ

ご依頼でガードマンが駆けつけます。
※別途料金が発生します。

③警察情報転送

配信希望者に、ご希望の警察から配信される各地域で発生した「犯罪発生情報メール」を転送します。(2009年1月サービス開始予定)

④最新防犯アドバイス(不定期)

配信希望者にALSOKからの防犯アドバイスメールを配信します。

初回費用無料!! 月額262円 携帯電話で月額契約

GPS搭載の携帯電話を利用して、ワンプッシュで「通報」登録でALSOKが「駆けつけ」ます。また、希望する警察から配信される犯罪発生情報やALSOKからの防犯アドバイスのメールも受けられます。

いつでも通報できる安心線

ガードマンが現場に直行

駆けつけ

情報提供で迅速な対応

警察情報転送

最新の防犯アドバイス

島根あさひPFI刑務所10月1日スタート

10月1日島根県浜田市に「島根あさひ社会復帰促進センター」が開庁しました。

この施設は、PFI手法により民間の力を活用して、運営されている刑務所で、警備業務については、ALSOK島根あさひ株式会社が担当しています。

斬新なシステムと最新の機器が特徴で、当社が提案した薬物検査装置、セグウェイ、所持品検査装置などの刑務所施設への設置は日本初となります。



島根あさひ社会復帰促進センター



セグウェイで巡回する警備員

株式会社アーバンセキュリティを子会社化

当社グループの更なる警備運用基盤の強化を図るため、2008年9月30日付けで、従前は株式会社新日鉄都市開発が筆頭株主であった株式会社アーバンセキュリティを当社の連結対象子会社化いたしました。

会社概要

社名：総合警備保障株式会社
(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)

本社：〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6

設立：1965年7月16日

資本金：18,675百万円（2008年9月30日現在）

代表者：代表取締役社長 村井 温（むらい あつし）

事業所：本社・5事業本部・58支社・44支店・241営業所
(2008年12月1日現在)

取締役および監査役（2008年12月1日現在）

取締役会長：村井 恒夫

代表取締役社長：村井 温

代表取締役：田村 彰

取締役：松本 智

取締役：大西 明

取締役：佐藤 紘

取締役：市川 顕

取締役：菅野 明

常勤監査役：大泉 和正

常勤監査役：中島 英夫

監査役：陰山 照男

監査役：飯島 達成

執行役員（2008年12月1日現在）

社長：村井 温

専務執行役員：田村 彰

上席常務執行役員：松本 智

上席常務執行役員：大西 明

常務執行役員：佐藤 紘

常務執行役員：大野 宏

常務執行役員：澤村 章三

常務執行役員：青山 幸恭

常務執行役員：橋尾 志良

常務執行役員：市川 顕

執行役員：本庄 松雄

執行役員：上野 敬史

執行役員：寺尾 政志

執行役員：藤川 隆夫

執行役員：山田 啓

執行役員：星野 将

執行役員：原 清美

執行役員：吉岡 幹雄

執行役員：松本 誠一

執行役員：宮澤 裕一

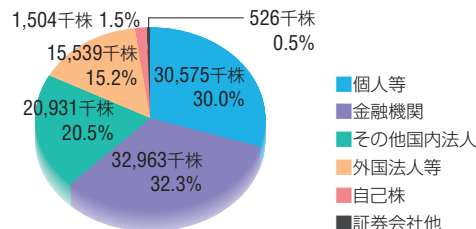
- 発行可能株式総数 300,000,000株
- 発行済株式の総数 102,040,042株
- 株主数 10,148名
- 大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
総合商事(株)	7,388,680	7.24
村井恒夫*1	7,288,723	7.14
総合警備保障従業員持株会	5,685,930	5.57
埼玉機器(株)	5,283,980	5.17
みずほ信託退職給付信託みずほ銀行口*2	4,261,400	4.17
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	3,646,000	3.57
東京海上日動火災保険(株)	3,420,313	3.35
村井 温	2,960,674	2.90
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	2,940,800	2.88
ノーザントラストカンパニー (AVFC)	2,857,300	2.80

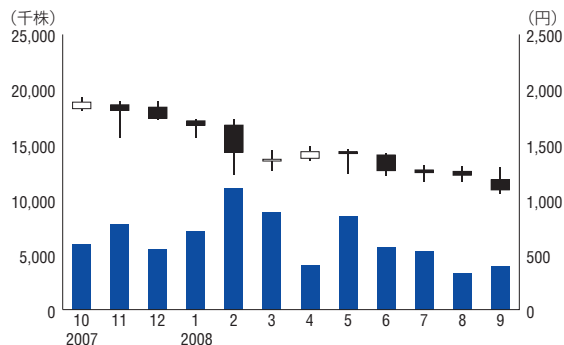
*1 村井恒夫氏の所有株式は、かまくら商事株式会社名義で所有している株式250万株(2.45%)を含めて表示しております。

*2 みずほ信託退職給付信託みずほ銀行口の所有株式は、株式会社みずほ銀行が退職給付信託として拠出したものであります。

◆所有者別状況（株式数）



◆株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会：毎年6月下旬
基準日：定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人：東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱所：郵便番号168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-78-2031（フリーダイヤル）
同取次窓口：中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

株券電子化実施後の手続のお申出先について

2009年1月5日から、上場会社の株券電子化が実施されます。これに伴い、以下のとおり手続のお申出先が変更となります。

- 株券電子化後の未払配当金の支払のお申出先
これまでどおり、株主名簿管理人にお申出ください。
- 株券電子化後の住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先
 - ほふりに株券を預けられている株主様：お取引証券会社等
 - ほふりに株券を預けられていない株主様：特別口座管理機関である中央三井信託銀行
お問い合わせ先は、上記株主名簿管理人と同じです。

株券電子化実施前後の単元未満株式の買取・買増請求のお取扱いについて

ほふりに株券を預けられていない株主様に関しまして、以下の期間お取扱いを変更させていただきます。

- 単元未満株式の買取請求につきましては、2008年12月25日から2009年1月4日までに受付したものの買取代金の支払は2009年1月26日とさせていただきます。また、2009年1月5日から2009年1月25日までの間、単元未満株式の買取請求の受付を停止します。
- 単元未満株式の買増請求につきましては、2008年12月12日から2009年1月25日までの間、受付を停止します。
なお、ほふりに株券を預けられている株主様に関しましても、株券電子化直前に単元未満株式の買取請求・買増請求の取次停止期間が設けられますが、詳細はお取引証券会社等にご確認ください。

お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
TEL：0120-78-2031（フリーダイヤル）
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL：03-5410-4428
E-mail：soumu@alsok.co.jp
事業内容に関するお問い合わせ
総合警備保障株式会社 IR室
TEL：03-3423-2331
FAX：03-3470-1565
E-mail：alsok-ir@alsok.co.jp



総合警備保障株式会社

ALSOKホームページ <http://www.alsok.co.jp/>

再生紙を使用しております。



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。